

令和3年度移動等円滑化促進方針（マスタープラン）・基本構想策定支援セミナー

関東運輸局では、マスタープラン及び基本構想に関する関係者の理解促進や共通認識の醸成のため、「令和3年度移動等円滑化促進方針（マスタープラン）・基本構想策定支援セミナー」を開催しております。

本年度は、宇都宮大学地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科の大森教授より「移動制約者の外出活動とバリアフリーマスタープラン・基本構想について」と題する基調講演を頂きました。

その中で教授は「バリアフリーマスタープラン・基本構想とは、高齢者・障害者・子ども連れ等の移動制約者を含めた多様な特性を有する全ての人々が、地域で「住む」、「働く」、「憩う」といった日常生活活動の一環として、生活の質向上のため多様な外出活動に安全・安心・快適に参加できるように、十分なモビリティとアクセシビリティを提供するために行うバリアフリー環境整備を促進する手段の一つであり、多様な関係主体が一堂に会して情報交換・共有を行う絶好の機会である。」とまとめておられました。

また、埼玉県熊谷市都市整備部都市計画課 及び 東京都大田区まちづくり推進部都市計画課より事例発表として、マスタープラン・基本構想の策定動機や庁内調整、策定にあたり苦労した点等についてのお話を頂きました。

【参加いただいた方々からの主な感想】

- ・バリアフリーに取り組む意義について理解が深まった。
- ・「外出活動」についての学術的講演において、移動自体の価値や、移動の負担感を定量的に比較できることは興味深く、参考になった。
- ・他自治体の事例は、策定の進め方や苦労した点など非常に参考になった。

○日 時：令和4年2月17日（木） 14時00分～16時00分（オンライン開催）

○参加者数：47団体

○次 第

1. 基調講演：

「移動制約者の外出活動とバリアフリーマスタープラン・基本構想について」

宇都宮大学 地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科 教授 大森 宣暁

2. 情報提供：

「移動等円滑化促進方針（マスタープラン）・基本構想の作成について」

国土交通省 総合政策局 バリアフリー政策課

3. 事例発表：

「埼玉県熊谷市のバリアフリー基本構想について」埼玉県熊谷市 都市整備部都市計画課

「東京都大田区のマスタープランについて」東京都大田区 まちづくり推進部都市計画課

4. 情報提供：

「関東における基本構想・マスタープランの作成状況について」

関東運輸局 交通政策部バリアフリー推進課

「バリアフリー化推進に関する支援制度（社会資本整備総合交付金）について」

関東地方整備局 企画部広域計画課

